

喰代約藏 はくじやう 教育家。天保十二年十一月二十六日生れ、明治四十年二月歿（一八四二—一九〇七）。嘉永五年幕臣田邊徐作に漢學を學ぶ、文久二年本郷森川宿で塾を開く。明治六年錦華學校授業生、十年錦華小學校に奉職し、文部省による全教師資格檢定では筆頭の成績を修めた。夏目漱石在籍中の十一年四月から十月の半年間、一等准訓導として校長格で勤務。（二十六年三代目校長となる。この間東京府師範學校教師、群馬縣立中學校教諭、群馬縣立師範學校校長を歴任。うち東照宮神職を務めた。

著書に『續開化小學用文』（明治八年十一月岡村庄助・太田勳右衛門・別所半七合梓）、『名家日用文範』（明治二十五年八月—二十九年八月）等。『錦華の百年』（創設百年記念誌）を編集、昭和四十九年（二月）二十日錦華小學校創立百年記念会（公）、喰代約藏先生の

（一）（二）（三）を含む。

